

連載第14回 横浜市会議員 たけのうち猛 市民とともに

初期集中支援チームを市内6区に新規設置

認知症対策をさらに推進

高齢化の進展に伴い、認知症の方が急増しています。徘徊による行方不明や事故など、深刻な社会問題になっています。横

濱市でも、認知症サポーターの養成や、地域での見守り体制の構築などこれまでも様々な対策を講じてきまし

たが、昨年度、鶴見区と西区に「認知症初期集中支援チーム」を設置。さらに9月1日から金沢区をはじめ市内6区に新規設置することになりました。

す。そのために、認知症の専門医と看護師や介護福祉士などの有資格者で構成するチームを設置し、初期の認知症の方やその疑いがある方の自宅を訪問し、医療機関の受診や介護サービスの利用支援をしたり、認知症の状態に応じた助言などを行い、安定的な支援につなげます。

つています。横濱市でも、認知症サポーターの養成や、地域での見守り体制の構築などこれまでも様々な対策を講じてきまし

たが、昨年度、鶴見区と西区に「認知症初期集中支援チーム」を設置。さらに9月1日から金沢区をはじめ市内6区に新規設置することになりました。

す。そのために、認知症の専門医と看護師や介護福祉士などの有資格者で構成するチームを設置し、初期の認知症の方やその疑いがある方の自宅を訪問し、医療機関の受診や介護サービスの利用支援をしたり、認知症の状態に応じた助言などを行い、安定的な支援につなげます。

す。そのために、認知症の専門医と看護師や介護福祉士などの有資格者で構成するチームを設置し、初期の認知症の方やその疑いがある方の自宅を訪問し、医療機関の受診や介護サービスの利用支援をしたり、認知症の状態に応じた助言などを行い、安定的な支援につなげます。

たが、昨年度、鶴見区と西区に「認知症初期集中支援チーム」を設置。さらに9月1日から金沢区をはじめ市内6区に新規設置することになりました。

す。そのために、認知症の専門医と看護師や介護福祉士などの有資格者で構成するチームを設置し、初期の認知症の方やその疑いがある方の自宅を訪問し、医療機関の受診や介護サービスの利用支援をしたり、認知症の状態に応じた助言などを行い、安定的な支援につなげます。

す。そのために、認知症の専門医と看護師や介護福祉士などの有資格者で構成するチームを設置し、初期の認知症の方やその疑いがある方の自宅を訪問し、医療機関の受診や介護サービスの利用支援をしたり、認知症の状態に応じた助言などを行い、安定的な支援につなげます。

す。そのために、認知症の専門医と看護師や介護福祉士などの有資格者で構成するチームを設置し、初期の認知症の方やその疑いがある方の自宅を訪問し、医療機関の受診や介護サービスの利用支援をしたり、認知症の状態に応じた助言などを行い、安定的な支援につなげます。



横浜市会議員

たけのうち猛

<ご相談・ご連絡先>

公明党金沢支部事務所:

金沢区富岡西 3-38-1-101

TEL: 080-9804-9782

FAX: 045-345-4345

info@takenouchi-takeshi.com

http://www.takenouchi-takeshi.com/

Q. 有意義な取組みです。私も昨年12月の議会での一般質問で取り上げ指摘しましたが、認知症は、早期に発見し適切な医療を受けられ、認知症の進行を遅

らせたり、原因によっては、症状を改善したりすることができると言われています。その意味で、認知症の方やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を設置し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制が強化されることは、非常に重要です。必要な支援が行き届いていない方への対応はもちろん、症状が強くなって困っている方も適切に支援して参ります。

相談窓口は設置区の地域包括支援センターか区役所高齢・障害支援課です。お近くに対象になりましたら、ご相談ください。